

令和5年度 一般社団法人家財整理相談窓口 第4回理事会 議事録

日時 令和6年3月15日(金)17時～19時8分

場所 Web会議 一般社団法人家財整理相談窓口 事務局会議室

〔1〕 代表理事挨拶：事務局より開会宣言

〔2〕 理事会成立の確認（事務局） 理事 13名（成立出席数 7名）

出席者：林代表、藤田専務、神野、木下、江連、岩橋、大邑、延原、桜井、澤田、瀬川、各理事、中辻監事

欠席者：江川理事、鷹田理事 出席多数で理事会成立

事務局から吉本、堤、大和田が出席。オブザーバーとして高月、種田が出席

〔3〕 議事録作成者選出：事務局で作成

〔4〕 報告事項

1. 事務局より、令和5年1月度の収支報告があった。

2. 令和5年度1月度の紹介案件受注・成約状況について報告された。

3. 業務提携関連について、審議事項の依頼および報告があった。

① 富士通ホーム&オフィスサービス(株)について

富士通社員向け不動産に関する福利厚生サービス会社。富士通がWELBOXを導入しており、先方からWELBOX以下の割引では採用できないとの主張があることから、紹介手数料5%+社員割引10%=15%（+事務局5%合計20%）の可否について審議された。価格競争の厳しい地域の意見、20%を超える業務はそもそもしない方がいいとする意見等々、様々な意見があった。最終的に最大30%までの紹介手数料については、事務局の営業判断で可能とすることが承認された。また、見積書等、帳票類を統一する必要があるとの意見があった。

② ビレッジハウス・マネジメント(株)について

賀詞交換会で講演をいただいた会社。東京、北海道、東北、東海、関西、中国、九州各支社から作業依頼をいただくことに合意。東京支社作業受注1件 北海道、関西支社各見積1件発生済。

③ ハウスキーピング協会について

業務提携について進めて行くことに合意

④ 大和ライフネクストについて

富士通ホーム&オフィスサービス同様に 紹介手数料5%+社員割引10%=15%を希望。先方で4月に家財整理相談窓口との業務提携稟議を上げるとのこと。

⑤ (株)リムライフ

家財整理業務、見守りサービス、葬儀対応を取込んだ家族信託商品を同社と連携し開発していくこととしている。

4. 特殊清掃委員会（3月13日実施）より以下の報告があった

① 日本特殊清掃隊のホームページについて

ホームページに虚偽の記載（メールアドレス、24時間365日対応等）があるので、修正箇所を整理し、早急に修正を行なう。

② アドバイス受付の公式LINEグループの作成の審議

特殊清掃を行なう会員の困り事に回答できるような体制を構築したい。

③ コールセンター設置（24時間365日対応体制の構築）についての審議

鳥インフルや豚熱対応について、24時間体制が必要なのか、コールバックの仕組みやチャット等の活用もあるとの意見があり、今後、費用対効果を含めて検討していく。

④ RB社の特許対策について

対応は個社判断で良いと考えているが、家財整理相談窓口として情報発信はしていった方が良く考えている。

5. その他

① 岩橋理事が家財整理相談窓口名義で募金した事に関して、福岡県春日市から御礼手紙が届いているとの報告が事務局よりあった

② 全清連の研修会で林代表理事が話した講演について文字興しされた文書を事務局に提出するので必要な方は事務局に申出て欲しい旨の説明が林代表理事よりあった。

③ 昨年、10月に開催した九州地区居住支援セミナーで講師をしていただいた赤尾氏から、高齢者向けアパートの経

営者向けセミナーの中で講演する際、家財整理相談窓口が死後事務委任契約の受任者となり、傘下の会員が家財整理作業を行なうといったスキームを盛り込んだ講演をしたい旨の相談が岩橋理事にあったとのこと。岩橋理事より、既に月川氏とスキームについて作成しているとの説明があり、この件を進めていか審議依頼があった。全員一致で承認された。

〔5〕 審議事項

1. 正・準会員入会審査

① 準会員：株式会社紙資源

岩橋氏の紹介会社。これから家財整理事業を開始するとのことで作業現場を見たり、他社から指導を受けながら進めていきたいとのこと。全員一致で承認された。

② 準会員：リード株式会社（ガレッチャ）

提出資料に問題がないことから全員一致で承認された。

③ 準会員：株式会社ジェイ・サポート

家財整理相談窓口主催セミナーによく参加いただいている会社

提出資料に問題がないことから全員一致で承認された。

④ 準会員：ノースジュニアス・アール株式会社

古物商の認可も取得しており、提出資料に問題がないことから全員一致で承認された。

⑤ 準会員：一般社団法人災害特殊原状回復協会

大邑理事の紹介。昨年、大邑理事含めて数名で立ち上げた社団法人。特殊清掃や災害復旧の実績が多数ある。

提出資料に問題がないことから全員一致で承認された。

2. 経理関係

みずほ銀行との契約について、電子帳簿保存法対応に現行のプランでは事務が煩雑になることから、月額3千円のプランから5千円のプランに変更することに関して審議依頼があり、承認された。

〔6〕 協議事項

1. 令和5年度セミナーについて（令和6年6月開催予定）

① 事務局：事業計画では6月、7月、9月、計3回のセミナーを計画している。6月、7月に開催するとなると日程、内容等を決める必要がある。

② 藤田専務：6月23日が通常国会の終了日であり、それ以降、示された法案に合わせて様々な動きがでてくる。また、居住支援法人による残地物の処理の推進について、影響力が大きいと考えており、これを受けて具体的な動きが見えてきたタイミングが望ましく、7月以降、9月あたりの開催が良いと考えるがどのような報道がされるかによって、変わる可能性がある。

③ 林代表：6、7月計画の事業者向けセミナーは、先送りするというので、この法案の動き、区市町村の動き等を見ながら場所の選定と内容の選定をするということで欠をとりたい。

全員一致で承認された。

2. その他

① 林理事より、毎回の理事会で報告がある通常の経理報告および紹介案件報告については3ヶ月に1回で良いのではないかとの提案があり、承認された。

② 神野理事より、沖縄で居住支援協会の動きがあり、審査書類はおって提出することを条件にレリック琉球について準会員としての登録をしたい旨の依頼があり、特例であるが承認された。

〔7〕 次回以降理事会 開催日時の確認

年間スケジュール表確認 4月18日17時～18時

〔8〕 閉会

19時8分、理事会は終了した。

令和6年3月15日

議事録署名人

代表理事

林 武広

監 事

中辻 慎一



令和5年度 特殊清掃委員会 第2回 議事録

日時 令和6年3月13日(水) 17時~18時

場所 Web会議 一般社団法人家財整理相談窓口 事務局会議室

出席者：TC ワークス(株) 桜井社長、(株)ラスティック 延原社長、(株)環境管理センター 小林社長、(株)レリック 神野社長、(株)かんどうサービス 貫洞社長 (他2名)、(株)ダスメルクリーン 森社長
事務局：堤、大和田 オブザーバー：高月、種田

〔1〕 委員長挨拶

桜井委員長より開会挨拶

〔2〕 議事録作成者選出

事務局にて作成

〔3〕 協議事項

1. JSCC (日本特殊清掃隊) のホームページについて

- ① 桜井氏：フリーダイヤルは家財整理相談窓口 (KZ) のものに変更済。ただし、24時間受付 年中無休と虚偽の記載がある。時間は9時18時、土日祝日対応不可のように実態に合わせた変更が必要
- ② 桜井氏：日本特殊清掃隊の名前が残っている。変更する必要がある。
- ③ 神野氏：ホームページの管理も従前のままで、ワードプレスになっている。
- ④ 桜井氏：ホームページを残すか否かの判断も必要かもしれない。
- ⑤ 桜井氏：ホームページ記載のメールで受けているアドレスが見られるのは神野氏のみになっている。
- ⑥ 神野氏：自分は認識していなかった。本日(15時半頃)にも着信があった。対応する必要がある。(委員会終了後に対応済)
- ⑦ 桜井氏：取り急ぎ、メールの受信先は、KZ事務局のアドレスに変更しなければならない。
- ⑧ 神野氏：ホームページの修正箇所全てを網羅したラフ案を作成し、一回で修正依頼をした方がいい。ロゴをどうするかも含めて。
- ⑨ 桜井氏：事務局と打ち合わせしながら進めていきたい。

2. 困りごと (アドバイス) の受付方法について

- ① 桜井氏：会員が特殊清掃をするにあたっての困りごとに対してアドバイスできる仕組みを構築したい。
- ② 小山氏：JSCCではグループLINEを利用していた。しかし、料金体系が変更となり、月200通までは無料だが、超えると有料になる。月額5,000円で5,000通まで利用できる。
- ③ 小山氏：個人的なLINEでもいいかもしれない。
- ④ 桜井氏：公式アカウントの方がいいと思っている。お金が掛かることなので理事会を通して検討したい。

3. ホットラインの必要性について

- ① 桜井氏：行政対応が重要であることから、夜間対応も必要であると認識している。
- ② 小林氏：個人的には、日中の対応のみで良いのではないかと考えている。
- ③ 桜井氏：コールセンターの利用も視野に入れる必要がある。
- ④ 小山氏：コールセンターの受付のみであれば、翌日対応になるのであまり意味はないのでは。夜間に電話してくる場合は急ぎの依頼が多いので。
- ⑤ 小山氏：JSCC時代は会員が持ち回りで電話受けしていたので、即対応が可能であった。
- ⑥ 桜井氏：お金が掛かることなので理事会を通して検討したい。

4. RB (リスクベネフィット) 社の特許対策について

- ① 桜井氏：RB対応について意見をお伺いしたい。
- ② 延原氏：眼中にない。無視している。

- ③ 桜井氏：会員の皆様は、様々な団体に加盟しており、関係性があるため、家財整理相談窓口として会員に対する方針を示すべきではないと考えている。従って、対応は会員毎の個社判断に任せるべきであると考え
- る。
- ④ 小林氏：当社にも文書は届いている。特殊清掃は始めて期間がないので、どういった違いがあるかも分からないので依頼通り支払っている。
- ⑤ 桜井氏：対応は個社判断で良いと考える。しかし、家財整理相談窓口として情報発信はしていった方が良く
- と考える。
- ⑥ 小山氏：漏水事故に係る相見積があって、RB社との相見積りになっている。お客様側から特許の件について話
- があった。家財整理相談窓口としての対策にかかる情報発信があった方が良くと考える。
- ⑦ 小山氏：火災についても同様で関東圏で火災対応ができる業者は限られている。
- ⑧ 桜井氏：どのような対応をしているのか。
- ⑨ 小山氏：使用薬剤を代える等の対応をしている。特殊清掃をあらたに始める業者にはアドバイスが必要であ
- ると考える。
- ⑩ 貫洞氏：RB 対応は個社判断で良いと思う。
- ⑪ 桜井氏：これまでの議案以外の要望等はありませんか？
- ⑫ 小林氏：特殊清掃は最近始めたので情報が欲しい。例えば火災対応等の情報が欲しい。できれば、見学する
- などの機会があると良い。
- ⑬ 桜井氏：情報交換や共有できる場を設けたい。

〔4〕 次回以降委員会 開催日時の確認

6月11日 17時～18時

〔5〕 閉会

18時、特殊清掃委員会は閉会した。